

タウンサポーター



下都賀教育事務所 ふれあい学習課
栃木市神田町6-6 0282-23-3422
E-mail: shimotuga-kyouiku@pref.tochigi.lg.jp



地域教育コーディネーター養成研修



今年度も下都賀地区地域教育コーディネーター養成研修は、学校と地域が双方向に連携・協働しながら各種活動を展開するとともに、地域住民同士の交流やつながりづくりの機会を意図的に創出できるコーディネーターの養成をねらいとして実施しました。

参加した14名は、県生涯学習課 和久 真 副主任による講話と、とちぎ市民活動推進センター（くらら）副センター長の 大波 龍郷 氏からの事例紹介を通して、学校と地域が連携・協働する意義について理解を深めました。また、現地研修で立てた「人と人とのつながりづくり」や「地域づくり」に向けた計画をもとに、実践につなげるための意見交換を参加者同士で行いました。

学校と地域がパートナーとなり、未来を担う子どもたちの成長をともに支えていくためには、学校と地域をつなぐコーディネーターの存在はとて重要です。参加者の皆様の今後の活躍を期待しています。



ふれあい学習ネットワーク

兼 下都賀地区生涯学習研究会第2回研修会

2月6日（木）、城址公園ホール（壬生中央公民館）を会場に「下都賀地区ふれあい学習ネットワーク」を実施しました。

前半は、国立教育政策研究所の 志々田 まなみ 先生を講師に招き、「『育ちあう絆』をつくる3つのプロジェクト～地域学校協働活動をツールとして～」という演題で御講話いただきました。後半は、地域学校協働活動をツールとして「豊かな人間関係づくり」や「学校を核とした地域づくり」を進めていくうえでの課題と、それを解決するためのアイデアについて、グループに分かれて意見交換しました。

参加者からは、「100年時代を生きる私たち、子どもたちにとって、地域と関わる重要性、学校と地域が共に発展していく可能性を学ぶことができました。」等の感想が寄せられました。地域全体でゆるやかなネットワークを構築する大切さについて考えることができた機会となりました。



野木町 ～地域をつなぐ

わんぱく楽習会(第2回リーダー研修会)

1月26日（日）町子連主催のわんぱく楽習会（第2回リーダー研修会）が開催されました。

グループ活動等を通して協調性と創造性を養い、リーダーとしての基礎的知識と技術を身に付けることを目的として、来年度、最上級生となる5年生を対象に実施しました。1回目は8月に宿泊研修を、2回目となった今回は、午前中におにぎりや豚汁づくり、午後は竹とんぼづくりを行いました。

午前中の調理は、町子連の役員さんとジュニアリーダースクラブ、午後は竹とんぼの会の皆様に御支援いただきながら、楽しいわんぱく楽習会になりました。

4月からは、最上級生。これから、学校のリーダーとして各小学校を引っ張って行ってほしいです。



ふれあい学習 ～ 下都賀



ちびっこ料理教室

6月から6回に渡って実施された石橋公民館講座「ちびっこ料理教室」が、12月14日に終了しました。この講座は石橋地区で活躍する家庭教育オピニオンリーダー「青い鳥」が講師となり、毎回家庭の定番料理を調理する人気の講座です。

1年から6年の異学年5名がグループとなり、助け合いながら調理を進めました。調理後はお楽しみのお食事タイム！初回では少し緊張していた子どもたちも、最終回にはお互いの学校自慢や先生自慢など、楽しい話題に笑顔がこぼれました。8月、保護者を招待し自分たちで作ったカレーをご馳走した際は親子約30組が集まり、地域交流の有意義な機会となりました。

食育指導と地域交流のサポート力は、まさに地元家庭教育オピニオンリーダーさんあつての講座です。



地域の方への喫茶サービス【国分寺特別支援学校】

小山市桑市民交流センター「マルベリー館」での学校紹介作品展に合わせて、学校外で初めて地域の方へ喫茶サービスを行いました。高等部生が流通・サービスの授業で学習している喫茶サービスを実践し、無料でコーヒーと紅茶の提供を行いました。

初対面の地域の方に慣れない場所で挨拶したり、カップを手渡ししたりすることに生徒はとても緊張していましたが、地域の方から「おしかったよ。」と声をかけていただき徐々に笑顔になっていきました。

用意した席が満席になり、飲み物を持つ長い列が作られるなど、地域の方にも大変喜んでいただきました。生徒たちが地域の方と学校のことや展示している作品について話すなど、喫茶サービスを通してほっと心温まるひとときを過ごすことができました。



文化事業の取組

今年度も下都賀管内の多くの学校において、多様な文化事業を実施していただきました。

主なものとしては、文化庁主催による優れた舞台芸術にふれる「巡回公演事業」と、芸術家を講師として派遣し、講話・実技披露・実技指導等を体験する「芸術家の派遣事業」です。児童生徒が本物に触れることを通して、文化芸術への関心を高めるとともに、豊かな情操を養うことができる素晴らしい内容です。どちらの事業も毎回好評をいただいています。今年度、下都賀地区では「巡回公演事業」を3校、「芸術家の派遣事業」を24校で実施していただきました。

他にも県と開催市町教育委員会が主催となって実施している「移動音楽鑑賞教室」「栃木県巡回公演（演劇）」があり、今年度は、4校で実施されました。今後も多くの学校で実施していただけることを願っています。

